

講義シラバス									
科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	土井 恵美	講師プロフィール	大阪で美容師スタイリストを経験後、福岡ベルエポック美容専門学校に入職。その後札幌ベルエポック美容専門学校に赴任し職員として勤務。今までの美容師経験を生かしコミュニケーションスキルと社会人基礎力の授業を行う。						
【授業を通じての到達目標】 職業人としての自立を目指し、美容師としてのコミュニケーション能力の向上、業界の特別授業を通じて最新の美容を札幌で学ぶ。									
【学習内容】 学校のルールを理解する。コミュニケーション能力を身につける。プロフェッショナルとの接触(見学、対談)を通じ、学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】 プロ道ファイル、筆記用具					【授業時間外における学習】				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 4月14日(火) ■クラス目標について ■自己紹介 ■学生便覧 決まりごとの理解 ■欠席、単位について ■入学式振り返り 【到達目標】 学生便覧の理解、欠席、単位についての理解 ポートフォリオ作成(入学式振り返り)、施設使用について				9	【授業テーマ】 6月23日(火) ■就職活動について ★コミュニケーションスキルアップ検定模擬試験① ■特別授業振り返り 【到達目標】 就職活動を含め、自己分析記入 サロン様での特別授業 検定対策模擬試験			
2	【授業テーマ】 4月21日(火) ■選択授業案内 ■東京研修、海外研修の案内 ★学力試験 【到達目標】 学生生活を有意義に過ごす為の目標設定 研修により最新の美容を学ぶ				10	【授業テーマ】 6月30日(火) ★コミュニケーションスキルアップ検定模擬試験② ■サロンを調べる、サロン計画表 【到達目標】 サロン見学表作成 サロンを調べグループワークにて発表 7月3日(金)放課後にコミュ検実施予定			
3	【授業テーマ】 4月28日(火) ■GWの過ごし方 ■CSU検定 ■性教育 ■ITリテラシー 【到達目標】 GWの過ごし方、宿題、5月のスケジュール コミュニケーションスキルアップ検定について(願書作成) IT,SNSリテラシーの理解				11	【授業テーマ】 7月7日(火) ■夏休みの宿題(しおり配布)コンテストについて ★新社会人基礎力① 【到達目標】 長期休みにあたり事前に計画を立てる 夏休みの課題発表 第1章社会に入るといこと			
4	【授業テーマ】 5月12日(火) ★GWの宿題をプレゼン(姿勢、目線、声)に注意する ■地域清掃 ■選択授業希望者確認 【到達目標】 聞く姿勢、聞くときの目線、話すときの姿勢、話すときの目線、話すときの声を意識する。 プレゼン能力を身につける。 地域美化(職業人としての理解→地域の方と協力、信頼関係構築)				12	【授業テーマ】 8月18(火) ■美容師像を明確にする ★夏休みしおり回収 ■東京研修アンケート ■出席率対抗表について 【到達目標】 自己分析、自己開示について学ぶ(グループワークにて客観的に自分を見つめなおす)			
5	【授業テーマ】 5月19日(火) ■美容室を知らう①(仮:業界特別授業) ※時間変更有り ■特別授業振り返り ■6、7月のスケジュール(夏休み、国際教育) 【到達目標】 携帯を使い美容室を沢山検索しよう美容室の実態、将来のビジョン 時間管理と有効な時間使用				13	【授業テーマ】 9月1日(火) ★新社会人基礎力② ■後期から学ぶ授業、教材の確認 ■JOINT振り返り 【到達目標】 第2章 組織のなかで働くということ			
6	【授業テーマ】 5月26日 ★コミュニケーションスキルアップ検定対策① ■特別授業振り返り ■選択授業振込用紙配布 【到達目標】 検定対策				14	【授業テーマ】 9月8日(火) ■就職活動とは(求人票の見方) ■サロン散策 【到達目標】 就職に関する悩み、質問、疑問をグループワーク 就職活動(情報収集から採用まで)の流れをしる			
7	【授業テーマ】 6月2日(火) ★コミュニケーションスキルアップ検定対策② ■サロン調べ 【到達目標】 検定対策 サロンの基本情報から調べてみよう				15	【定期試験内容】 9月15日(火) ■前期定期試験 ■スタプロについて 【評価項目とフィードバック】 行事を振り返り、自己の評価を行い今後の課題を設定させる ポートフォリオ整理 スタプロの内容について(希望を聞く)			
8	【授業テーマ】 6月16日(火) ■心理教育(振り返りシート) ★コミュニケーションスキルアップ検定対策③ 【到達目標】 SSCIについて 基本的な対人スキルの獲得 検定対策				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	美容実習(カット&カラー)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	90 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	牛戸協子	講師プロフィール	札幌ベルエポック開講から講師を行う。 札幌大通りにて、完全予約制サロンのオーナー兼スタイリスト。お客様から高い支持率を持つ。学生にな最新のカット&カラーの授業を担当。学生満足度が非常に高い授業を行う。						
【授業を通じての到達目標】 カット、カラーの基礎の知識、技術を身につける									
【学習内容】 実際にカットしたり、カラーをしたりしながら基本の練習									
【使用教科書・教材・参考図書】 カット道具、カラー道具一式、スピロ102					【授業時間外における学習】				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 授業のやり方、目的を理解する 【到達目標】 ・シラバス説明、自己紹介、道具の確認 ・グローブ配布、シザー開閉、シェーブの練習			9	【授業テーマ】 ・レイヤーカット ・デザインカラー 【到達目標】 ・カットワーク ・スライシング				
2	【授業テーマ】 ・シザーワーク、コムワーク、セクションングを理解 ・刷毛の使い方、塗布の仕方を理解する 【到達目標】 ・シザーワーク、コムワーク、セクションング練習 ・トレーニングクリームで塗布の練習			10	【授業テーマ】 ・中間チェック ・デザインアート 【到達目標】 ・レイヤーカット(50分) ・脱染剤を使つてのアート				
3	【授業テーマ】 ・レイヤーカットの修得 ・酸化染毛剤 【到達目標】 ・ボードレクチャー、デモンストレーション ・実際に染めてみる、刷毛の使い方、薬剤の調合			11	【授業テーマ】 ・バングの切り方 ・白髪染め 【到達目標】 ・前髪の切り方の練習 ・白髪染め、染め方				
4	【授業テーマ】 ・レイヤーカット ・脱染剤① 【到達目標】 ・カットワーク ・脱染剤で練習			12	【授業テーマ】 ・ワンレングスカットの修得 ・作品創作 【到達目標】 ・カットワーク ・テーマに基づいたデザインカラーの創作				
5	【授業テーマ】 ・レイヤーカット ・脱染剤② 【到達目標】 ・カットワーク ・脱染剤で練習			13	【授業テーマ】 ・ワンレングス ・作品創作 【到達目標】 ・カットワーク ・テーマに基づいたデザインカラーの創作				
6	【授業テーマ】 ・レイヤーカット ・脱染剤③ 【到達目標】 ・カットワーク ・脱染剤で練習			14	【授業テーマ】 ・試験のカットの練習 ・作品創作 【到達目標】 ・試験前、時間を計って練習 ・テーマに基づいたデザインカラーの創作、完成				
7	【授業テーマ】 ・レイヤーカット ・デザインアート 【到達目標】 ・カットワーク ・脱染剤を使つてのアート			15	【定期試験内容】 定期試験 【評価項目とフィードバック】 ・決められた時間でのカット、スタイリング、デッサン				
8	【授業テーマ】 ・レイヤーカット ・アンダートーンによる発色の違い 【到達目標】 ・カットワーク ・ベース作り			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス									
科目名	美容実習(ワインディング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	90 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	北俣京子	講師プロフィール	札幌市内美容室勤務後、北海道美容専門学校勤務し、たくさんの業界人を輩出。数年前より札幌ベルエポック美容専門学校のワインディングの講師として高い講義力で技術指導を行う。						
【授業を通じての到達目標】									
授業への取り組み方、基礎的技術を学ぶ									
【学習内容】									
準備、片付けを効率よく進め、上巻き、下巻き、姿勢の技術習得									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
WD用具一式・シラバス・ノート・筆記用具・名札									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 セッティングの仕方、ウィッグの取り扱い方など				9	【授業テーマ】 BSブロッキング、フロントの巻き方			
	【到達目標】 用具の取り扱い、準備の仕方 片付けの仕方を身につける					【到達目標】 スライス取り、姿勢、角度			
2	【授業テーマ】 センターブロッキングの取り方、姿勢				10	【授業テーマ】 復習、右BS上巻き			
	【到達目標】 コームの扱い方(持ち方・回転) スライス、シェーブ、上巻きの巻き方					【到達目標】 姿勢、スライス、ステム、ゴムの掛け方			
3	【授業テーマ】 センターブロッキングの正確性、上巻き				11	【授業テーマ】 復習、右BS下巻き、、サイド			
	【到達目標】 上巻きの巻き方、ゴムの掛け方、姿勢 スライス幅、オンベースを理解する					【到達目標】 姿勢、スライス、ステム、ゴムの掛け方			
4	【授業テーマ】 ブロッキング、上巻き、姿勢				12	【授業テーマ】 復習、右BS、S正確性			
	【到達目標】 スライス、シェーブ、上巻きがスムーズに出来る					【到達目標】 姿勢、スライス、ステム、シェーブ強化			
5	【授業テーマ】 復習、下巻き				13	【授業テーマ】 苦手部分の強化、スピードアップ			
	【到達目標】 姿勢、スライス幅、ステムの理解					【到達目標】 センターのロッドが曲がらないように巻く			
6	【授業テーマ】 下巻きの手付き、姿勢、シェーブ強化				14	【授業テーマ】 スピード強化			
	【到達目標】 下巻きがスムーズに出来る					【到達目標】 ブロッキング 7分 センター、右BS、S 25分			
7	【授業テーマ】 ブロッキング、上巻き、下巻きのスピードアップ				15	【定期試験内容】 ブロッキング 7分 センター、右BS、S 25分			
	【到達目標】 センターブロッキング 4分 センター 13分					【評価項目とフィードバック】 スライス幅、面、ラウンド、時間内完成など			
8	【授業テーマ】 ブロッキング 4分 センター 13分				【成績評価の方法と基準】				
	【到達目標】 正確性、時間内完成								
【履修に当たっての心構え・留意点】									

●評価
A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)
E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)

●評価方法
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

講義シラバス											
科目名	運営管理	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30	時間	
学科	美容師科					学年	1年生				
講師名	石野 紀子	講師プロフィール	札幌市内中学校の教員を経て本校で美容師国家試験対策の筆記科目、通信スクーリング、ヘアスタイル画、デッサン等の授業を担当している。学生技術大会のデッサン(ヘアスタイル)画を毎年全国大会に導いている。また札幌ベルエポックの黒板アートを手掛けるデッサンのスペシャリストである。								
【授業を通じての到達目標】											
・美容師国家試験の科目である運営管理の概要を理解し、問題の意図を読み取り解けるようになる											
【学習内容】											
「経営者の視点」「人という資源 従業員としての視点」「顧客のために」という3つの観点から職業人、美容師として必要な知識、方法を学び将来に結びつける。美容師国家試験の必須科目である事を理解し問題を解けるようにする。											
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】						
運営管理の教科書、補足プリント											
回	授業計画				回	授業計画					
1	【授業テーマ】 オリエンテーション 「運営管理」とは運営管理が国家試験の必須科目である事を理解し、理容・美容業界で活躍するために必要な知識や方法を学ぶ 【到達目標】 オリエンテーションを受け国家試験の内容を理解する。運営管理が将来美容師として働く際に必要な科目である事を知り、学習の計画を立てる				9	【授業テーマ】 第2編 人という資源 従業員としての視点 第1節～第3節 人が資源とはどういう事か。人の能力を高め、やる気を高めるには 【到達目標】 人が資源とはどういう事が理解し、理容業、美容業でやる気を発揮し仕事に取り組む為に大切なことについて理解する					
2	【授業テーマ】 第1編 第1章 経営者の視点 第1節～第3節 経営とは・経営者とは 経営が必要とされる理由について 【到達目標】 経営の必要性、効果、計画について理解する				10	【授業テーマ】 第4節～第6節 給与・待遇・福利厚生 労働者の権利について 【到達目標】 給与・待遇・福利厚生の大切さを理解する。労働者の権利について知る					
3	【授業テーマ】 第4節～第6節 経営資源と経営計画、戦略、経営戦略が目指すものについて 【到達目標】 経営資源とは、経営戦略が目指すものを理解する				11	【授業テーマ】 第2章 第1節～第4節 健康・安全な職場環境の実現 健康管理について 【到達目標】 健康管理、メンタルヘルスケア、美容師に多い健康問題について理解する					
4	【授業テーマ】 第2章 理容業・美容業の経営について 第1節～第4節 業界の概要、競争の変化、サービスについて 【到達目標】 美容業・理容業の経営に関する変化、サービス、美容業界の現状について理解する				12	【授業テーマ】 第3章 従業員としての視点から 第1節～第4節 社会人としての責任・美容業の従業員としての責任について 社会保険①～③について 【到達目標】 社会人として、美容業の従業員としての責任について理解する 社会保険①公的年金②医療保険③労働保険について知る					
5	【授業テーマ】 第3章 資金の管理 第1節～第3節 資金管理の重要性、収支と損益、会計の考え方について 【到達目標】 資金管理、収支と損益、会計について理解する				13	【授業テーマ】 第5節～第6節 キャリアプラン 仕事をするうえで考えるべきこと 第3編 顧客のために 第1章 サービス・デザイン 価値の実態 顧客満足について 【到達目標】 サービス・デザインとは 顧客満足、価値を実現するために考えるべき事、多様な価値について理解する					
6	【授業テーマ】 第4節～第6節 コスト管理、税金の種類と内容、税金の申告について 【到達目標】 利益・コストの管理、税金の種類とタイミング、罰則、税金について理解する				14	【授業テーマ】 第2章 マーケティング 第1節～第4節 理容業・美容業のマーケティングの特徴、マーケティングミックス、サービスのシステム化 について 【到達目標】 美容業のマーケティングについて理解する					
7	【授業テーマ】 第1編のまとめ 中間 チェック 【到達目標】 中間チェックに向けて第1編の要点を理解し問題を解く				15	【定期試験内容】 第1編～第3編の学習内容について 【評価項目とフィードバック】 運営管理の内容について理解度を深める					
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 【到達目標】 第1編の内容について理解する				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。						
【履修に当たっての心構え・留意点】											
欠席・遅刻、忘れ物・授業態度											

講義シラバス									
科目名	衛生管理	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	岡村 美恵	講師プロフィール	看護師免許取得後、救急外来、ICU勤務を経て札幌ベルエポックでは筆記科目を担当。学生からの信頼度も高く、難しい科目も分かり易い講義を行う。						
【授業を通じての到達目標】 美容業に携わるものにとって、密接な関係にある衛生管理の内容を十分に理解し、知識を習得する。									
【学習内容】 美容師に必要な「公衆衛生」「環境衛生」についての様々な知識を深め、最も基本的な「公衆衛生」とは「環境衛生」とは何かを理解し習得する。									
【使用教科書・教材・参考図書】 教科書・筆記用具・プリント					【授業時間外における学習】				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 公衆衛生の概要について学ぶ。 【到達目標】 公衆衛生の意義と課題、欧米・日本の公衆衛生の歩み・歴史について理解する。				9	【授業テーマ】 理容業・美容業に携わる者にとっては環境衛生の実践が求められる。環境が自然や人々の健康に及ぼす影響を知り、環境衛生の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 環境衛生の概要について、内容、目的と意義、環境衛生活動について理解する。			
2	【授業テーマ】 公衆衛生の具体的な課題と領域、理容師・美容師と公衆衛生の携わりを学ぶ。 【到達目標】 理容師と美容師と公衆衛生は、なぜ深く関わりを持つようになったのか、公衆衛生の第一機関としての役割を担っている保健所と理容業・美容業について理解する。				10	【授業テーマ】 理容業・美容業に携わる者にとっては環境衛生の実践が求められる。環境が自然や人々の健康に及ぼす影響を知り、環境衛生の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 空気環境について知識を深め理解する。			
3	【授業テーマ】 病気を予防し、健康を保つことである「保健」について「世代」「精神」などの観点から保健の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 母子保健、成人・高齢者保健について知識を深め理解する。				11	【授業テーマ】 理容業・美容業に携わる者にとっては環境衛生の実践が求められる。環境が自然や人々の健康に及ぼす影響を知り、環境衛生の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 衣服・住居の衛生について理解する。			
4	【授業テーマ】 病気を予防し、健康を保つことである「保健」について「世代」「精神」などの観点から保健の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 成人・高齢者保健について知識を深め理解する。				12	【授業テーマ】 理容業・美容業に携わる者にとっては環境衛生の実践が求められる。環境が自然や人々の健康に及ぼす影響を知り、環境衛生の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 上・下水道と廃棄物について知識を深め理解する。			
5	【授業テーマ】 病気を予防し、健康を保つことである「保健」について「世代」「精神」などの観点から保健の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 成人・高齢者保健について知識を深め理解する。				13	【授業テーマ】 理容業・美容業に携わる者にとっては環境衛生の実践が求められる。環境が自然や人々の健康に及ぼす影響を知り、環境衛生の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 衛生害虫とネズミ、環境保全について知識を深め理解する。			
6	【授業テーマ】 病気を予防し、健康を保つことである「保健」について「世代」「精神」などの観点から保健の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 成人・高齢者保健について知識を深め理解する。				14	【授業テーマ】 定期試験に備えて復習する 【到達目標】 これまでの授業で得た、公衆衛生・環境衛生の知識を復習し定期試験に備える。			
7	【授業テーマ】 病気を予防し、健康を保つことである「保健」について「世代」「精神」などの観点から保健の基礎知識を学ぶ。 【到達目標】 精神保健について知識を深め理解する。				15	【定期試験内容】 衛生管理1編「公衆衛生」、2編「環境衛生」について授業内容を中心に出题 【評価項目とフィードバック】			
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 【到達目標】 1編公衆衛生で得た知識の復習と理解度を測る。				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス									
科目名	保健	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	沖田 史代	講師プロフィール	看護での現場経験を生かし、保健、衛生管理の授業を担当。わかりやすい資料を作成し講義を行う。2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師をしている。						

美容師として必要な人体の名称、構造と働きを学び、接するお客様の反応や動きが理解できるようになる

【学習内容】

教科書、プリントを使用して人体の構造と機能について学ぶ

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書(保健) プリント

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】 人体の構造 人体の各部の名称について学ぶ 【到達目標】 人体各部の名称、頭部、顔部、頸部の体表解剖学について覚える	9	【授業テーマ】 血液・循環器系 血液、心臓、血管などの循環器系について学ぶ 【到達目標】 血液が心臓、血管を流れる経路を覚える。リンパについて学ぶ
2	【授業テーマ】 骨格筋系 骨の種類と構造、働きについて学ぶ 【到達目標】 頭蓋、体幹、上下肢の骨の名称を覚え、骨髄の造血作用について学ぶ	10	【授業テーマ】 呼吸器系 呼吸運動によるガス交換が行われる仕組みと働きについて学ぶ 【到達目標】 呼吸器の仕組みとガス交換について覚える
3	【授業テーマ】 筋系 筋の種類と構造、主な骨格筋、表情筋のはたらきについて学ぶ 【到達目標】 身体運動を行う骨格筋、表情を作る表情筋について覚える	11	【授業テーマ】 消化器系 美容の基本となる食べ物を消化吸収する消化器系について学ぶ 【到達目標】 消化器系のあらまし、消化管の仕組みと消化液を分泌する消化腺のはたらきを覚える
4	【授業テーマ】 神経系 神経は身体の動きに関係すると共に、体内諸器官の働きを調節していることを学ぶ 【到達目標】 中枢神経、末梢神経の働きを学ぶ。体性神経、自律神経について覚える	12	【授業テーマ】 消化器系 美容の基本となる食べ物を消化吸収する消化器系について学ぶ 【到達目標】 消化器系のあらまし、消化管の仕組みと消化液を分泌する消化腺のはたらきを覚える
5	【授業テーマ】 感覚器系 五感の情報を集める目、耳、鼻などの感覚器のはたらきを学ぶ 【到達目標】 視覚、聴覚、平衡感覚、味覚、嗅覚の各部の名称を覚え、はたらきを覚える	13	【授業テーマ】 人体の構造及び機能 第6章から第8章の内容について 【到達目標】 血液・循環器系、呼吸器系、消化器系についての練習問題が解けるようになる
6	【授業テーマ】 感覚器系 五感の情報を集める目、耳、鼻などの感覚器のはたらきを学ぶ 【到達目標】 視覚、聴覚、平衡感覚、味覚、嗅覚の各部の名称を覚え、はたらきを覚える	14	【授業テーマ】 人体の構造及び機能 第1章から第8章の内容について定期試験対策 【到達目標】 人体の構造及び機能について定期試験対策問題が解けるようになる
7	【授業テーマ】 血液・循環器系 血液、心臓、血管などの循環器系について学ぶ 【到達目標】 血液の組成、心臓と血管の名称とはたらきを覚える	15	【定期試験内容】 人体の構造及び機能(第1～8章)の範囲で筆記試験 【評価項目とフィードバック】
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 人体の構造及び機能 第1章から第5章の内容について 【到達目標】 人体の構造及び機能第1章から第5章の内容についての練習問題が解けるようになる	【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス									
科目名	美容技術理論	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	大澤 慶太	講師プロフィール	原宿ベルエポック美容専門学校第1期卒業生。同窓会会長。東京でスタイリストとして活躍し、原宿ベルエポックでカット、カラーリングなどサロン技術の講師を務める。またニューヨークコレクションでのヘアメイクを経験。今までの経験を活かし、現在は札幌ベルの美容師科を担当。授業では美容技術理論の講義を行う。						
【授業を通じての到達目標】 美容における基礎的な技術の理論を体系的に理解し、美容師として必要な技術と知識を身に付け、お客様に安全で正しい技術を提供できるようにする。									
【学習内容】 シャンプー・カット・セット・パーマ・カラー・メイク・エステ・ネイル・着付け・デザインの基礎的な知識を正しく学びコンプライアンスに沿って安全な施術ができるようになる。									
【教科書】技術理論① 技術理論②					【授業時間外における学習】				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 序章 美容技術理論を学ぶにあたって (美容理論と美容技術・美容技術における作業姿勢・美容技術に必要な人体各部の名称) 【到達目標】 技術者としての心構え、作業姿勢美容技術に必要な人体各部の名称を覚える。				9	【授業テーマ】 第3章 ヘアデザイン 【到達目標】 造形要素がもたらす錯覚や印象を理解し、美容のデザインに生かす。			
2	【授業テーマ】 第1章 美容用具 【到達目標】 秒技術における道具・器具・機械について選定法や名称取り扱い上の注意、機能を学び適切な使用方法を身に付ける。 ・コーム・ブラシ・シザーズ・レザー				10	【授業テーマ】 第4章 ヘアカットイング ベーシックなカット技法、シザーズによるカット技法 レザーによるカット技法 【到達目標】 想定したヘアスタイルを実現するために必要な、ヘアカットイングの理論を理解する。			
3	【授業テーマ】 第1章 美容用具 【到達目標】 秒技術における道具・器具・機械について選定法や名称取り扱い上の注意、機能を学び適切な使用方法を身に付ける。 ・ピン類・ヘアクリップ・ロッド・ローラー・ヘアアイロン・ヘアドライヤー				11	【授業テーマ】 第4章 ヘアカットイング ベーシックなカット技法、シザーズによるカット技法 レザーによるカット技法 【到達目標】 想定したヘアスタイルを実現するために必要な、ヘアカットイングの理論を理解する。			
4	【授業テーマ】 第2章 シャンプーイング【総論】 【到達目標】 シャンプーの目的・種類・プロセスを覚え、お客様の状態に合わせた選択をすることが出来るようになる。				12	【授業テーマ】 第5章 パーマネントウエービング パーマネントウエービングの歴史と現在 【到達目標】 パーマネントウエーブの歴史と現在について理解する。			
5	【授業テーマ】 第2章 シャンプーイング【サイドシャンプー・バックシャンプー】 【到達目標】 2種類のシャンプー技術それぞれの特徴技術の手順を覚える。				13	【授業テーマ】 パーマ剤に関する注意事項、パーマネントウエーブ技術 【到達目標】 パーマネントウエーブ技術に必要な道具や薬剤、毛髪の構造について理解する。			
6	【授業テーマ】 第2章 シャンプーイング【リンス・コンディショナー・トリートメント】 【到達目標】 リンス・コンディショナー・トリートメントの目的・種類・プロセスを覚え、お客様の状態に合わせた選択をすることができるようになる。				14	【授業テーマ】 パーマ剤に関する注意事項、パーマネントウエーブ技術 【到達目標】 パーマネントウエーブ技術に必要な道具や薬剤、毛髪の構造について理解する。			
7	【授業テーマ】 第2章 シャンプーイング【スカルプトリートメント】 【到達目標】 スカルプトリートメントの目的・種類・プロセスを覚え、お客様の状態に合わせた選択をすることができるようになる。				15	【定期試験内容】 第1章から第5章までの内容を国家試験に準じる主題形式で出題 【評価項目とフィードバック】 定期試験			
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 序章～2章までで学んだ内容の再確認する。 【到達目標】 国家試験に準ずる問題を解くことにより知識の定着度を測り学習の成果を測定する。				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】 基礎的な知識は、美容の技術を支える大切な要素です。 自身の技術のエビデンス(根拠)にもなり得ます。 しっかりと身に付けましょう。									

講義シラバス									
科目名	美容総合 I (シャンプー)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	FITSエフェクティブ株式会社	講師プロフィール	札幌市内に2店舗ある人気美容室、ファッションとリンクしたヘアスタイルとデザインカラーを提供しているサロン。就職してから現場で活用できるシャンプー技術をプロ目線で講義を行う。						
【授業を通じての到達目標】									
『お客様が満足するシャンプー・ブローの実践テクニックの習得と接客を身につける』									
【学習内容】									
お客様が満足するシャンプー・ブローの実践と接客									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
教科書・シラバス・タオル・クロス・ドライヤー・筆記用具・デンマンブラシ									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 ・ご案内～プレリンス 1Sシラバスの理解				9	【授業テーマ】 ・1S後期のシラバスの理解 ・サイドツーマンシャンプー			
	【到達目標】 ・シャンプーの必要性 ・気持ちのいいシャンプーをするポイント ・シャンプーに入る前の準備、ポイント ・プレリンスの工程説明、デモスト ・タオルターバンの仕方					【到達目標】 ・ツーマンシャンプーの工程説明 ・ワンシャンプーのテストを踏まえた注意点を伝える。			
2	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・タオルドライ(ターバン)				10	【授業テーマ】 ・ツーマンシャンプー ・ブロー練習			
	【到達目標】 ・前回の復習、確認 ・ワンシャンプーの工程の説明、相モデル実習					【到達目標】 ・ツーマンシャンプー 相モデル実践 ・デンマンブラシの使い方			
3	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・モデルドライ				11	【授業テーマ】 ・ツーマンシャンプー ・ブロー練習			
	【到達目標】 ・ワンシャンプーの工程の説明、相モデル実習 ・相モデルハンドブロー、デモスト 実践					【到達目標】 ・ツーマンシャンプー 相モデル実践 ・ワンレンウィッグをデンマンブラシでブロー実践			
4	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・モデルドライ				12	【授業テーマ】 ・ツーマンシャンプー 17分 ・ブロー練習			
	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル ・テストの時に気をつけるポイントの工程説明、実践					【到達目標】 ・ツーマンシャンプー 17分タイム入れ 相モデル実践 ・デンマンブラシブロー			
5	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・マッサージ				13	【授業テーマ】 ・ツーマンシャンプー 17分 ・ブロー練習			
	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル ・マッサージの工程説明、デモスト、実践					【到達目標】 ・ツーマンシャンプー 17分タイム入れ 相モデル実践 ・デンマンブラシブロー			
6	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・モデルドライ				14	【授業テーマ】 ・ツーマンシャンプー 17分 ・ブロー練習			
	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル 15分 ・タイム測定 ・ワンシャンプーのクオリティをチェック ・ハンドドライのポイント説明、実践					【到達目標】 ・ツーマンシャンプー 17分タイム入れ 相モデル実践 ・相モデルハンドブロー実践			
7	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー 15分				15	【定期試験内容】 ・ツーマンシャンプー 17分 テスト合格			
	【到達目標】 ・前期中間チェックに向けての工程チェック、再確認 ・タイム測定					【評価項目とフィードバック】 ・ツーマンシャンプー17分 ・チェック項目に基づき採点			
8	【授業テーマ】 前期中間チェック ・ご案内～ワンシャンプー 15分 テスト合格				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 ・ご案内～ワンシャンプー 15分 ・チェック項目に基づき採点								
【履修に当たっての心構え・留意点】									